

R

REPORT ● レポート

認知症高齢者グループホームの現在地

介護保険施行 12年目の認知症高齢者グループホーム開設動向

有限会社ハヤカワプランニング 代表 早川 浩士 (経営コンサルタント)

「認知症高齢者グループホームの開設動向」につき、vol.103に引き続き通算12回目の報告をさせていただきます。

開設総数1万1,382カ所、定員総数16万6,457人分、単年度では開設数689カ所、定員数1万110人分の増加

介護保険の施行から丸12年が経過。グループホーム(以下、「GH」)は1万1,382カ所(2012年3月31日現在)。

この1年間のGH増加数は、前年の684カ所とほぼ同数の689カ所となつて、伸び率は106.4%。

定員数も1万110人分増(伸び率106.5%)の16万6,457人分となり、第4期介護保険事業計画数17万1,730人分との差は5,273人分。整備率の全国平均は、96.9%となった。

開設市区町村数は1,547から1,527へ20減、1市区町村あたりは6.9カ所から7.5カ所へ0.6カ所増となったが、1カ所あたり定員数は14.6人と変化はない。

(表1)(図1)

第4期計画の整備率全国平均は96.9%

第4期計画の整備率を上位から順にみると、1位・茨城県114.6%(計画値に対して588人分増)、2位・埼玉県109.6%(同519人分増)、3位・富山県

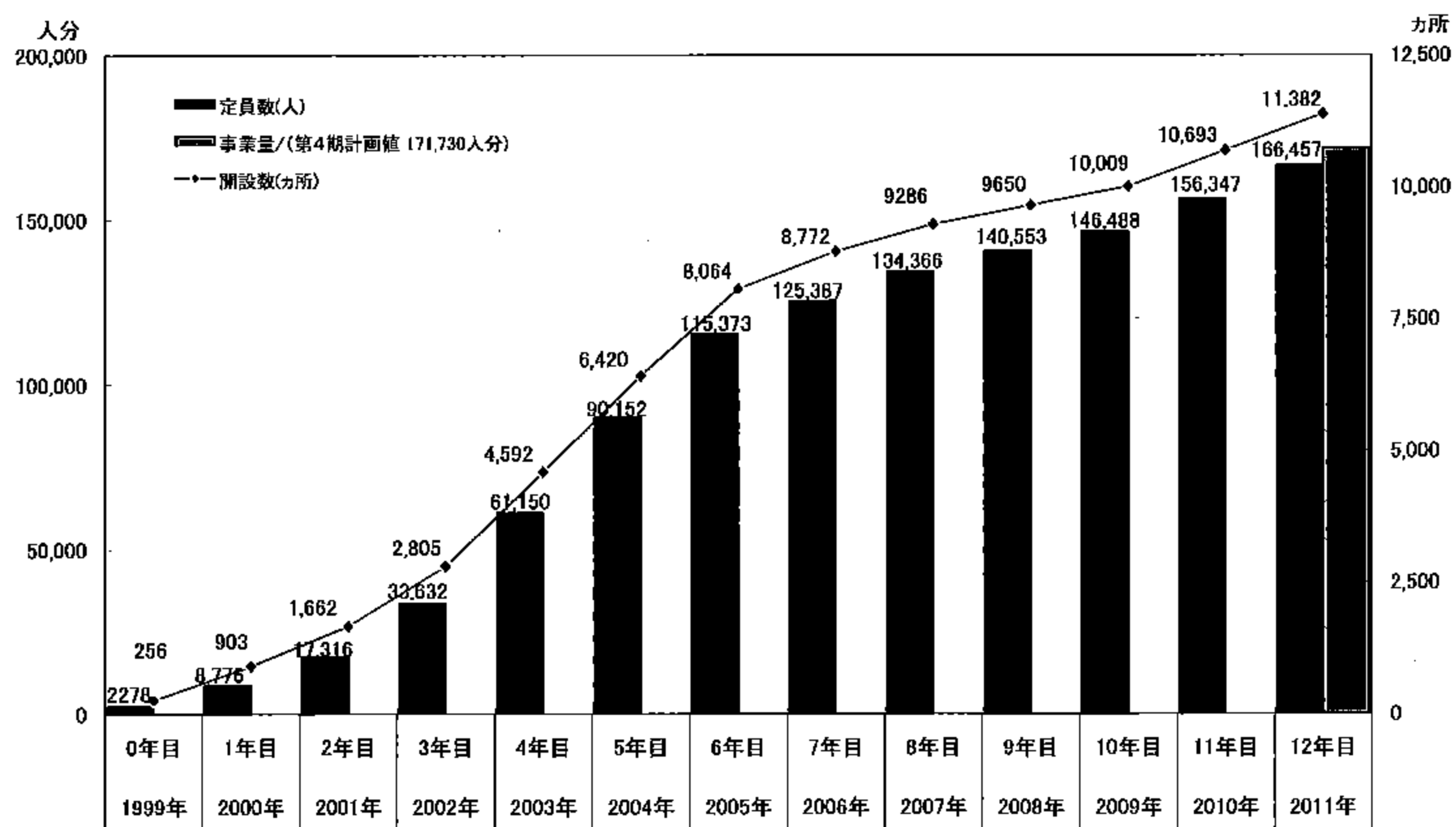
表1 認知症高齢者GHの開設数と定員数の推移

2012年3月31日現在

	カ所数 (a)		定員数 人分 (b)		1カ所当り定員 (b) / (a)		開設市(区) 町村数	一市区町村当り開設数
		単年増(c)		単年増(d)		(d) / (c)		
1999年度	256	—	2,278	—	8.9	—	—	—
2000年度	903	647	8,776	6,498	9.7	10.0	567	1.6
2001年度	1,662	759	17,316	8,540	10.4	11.3	872	1.9
2002年度	2,805	1,143	33,632	16,316	12.0	14.3	1,256	2.2
2003年度	4,592	1,787	61,150	27,518	13.3	15.4	1,664	2.8
2004年度	6,420	1,828	90,152	29,002	14.0	15.9	2,029	3.2
2005年度	8,064	1,644	115,373	25,221	14.3	15.3	1,456	5.5
2006年度	8,772	708	125,387	10,014	14.3	14.1	1,503	5.8
		※416		※5,789		※13.9		
2007年度	9,286	514	134,366	8,979	14.5	17.5	1,501	6.2
2008年度	9,650	364	140,553	6,187	14.6	17.0	1,526	6.3
2009年度	10,009	359	146,488	5,935	14.6	16.5	1,524	6.6
2010年度	10,693	684	156,347	9,859	14.6	14.4	1,547	6.9
2011年度	11,382	689	166,457	10,110	14.6	14.7	1,527	7.5

※2006年4月2日以降の開設
(注) WAM-NETの数とは異なる

ハヤカワプランニングの独自調査に基づく



(注) WAM-NETの数とは異なる

ハヤカワプランニング 第16回認知症高齢者グループホーム開設動向調査から

図1 認知症高齢者GHの事業量推移と見込み

表2 認知症高齢者GHの開設カ所数、定員数の推移

	1年目		9年目		11年目		12年目			第四期介護保険事業計画 期間中の増加数 (12年目) - (9年目)				1年間の増加数 (12年目) - (11年目)				第4期計画			
	2001年 3月31日		2009年 3月31日		2011年 3月31日		2012年 3月31日		65歳以上 100人比	カ所		定員(人)		カ所		定員(人)		最終年値 2012年 3月31日	計画比		計画比 増減数
	カ所	定員(人)	カ所	定員(人)	カ所	定員(人)	カ所	定員(人)		カ所	順位	カ所	順位	カ所	順位	カ所	順位	定員(人)	整備率	順位	定員(人)
全国	903	8,776	9,653	140,450	10,693	156,347	11,382	166,457	0.6	1,729		26,007		689		10,110		171,730	93.9%		-5,273
北海道	56	504	785	12,228	852	13,424	868	13,713	1.0	83	4	1,485	3	16	19	289	13	13,579	101.0%	7	134
青森県	31	310	299	4,566	312	4,741	312	4,750	1.4	13	40	184	41	0	47	9	47	4,750	100.0%	12	0
岩手県	14	131	109	1,175	144	1,609	157	1,753	0.4	48	11	578	17	13	24	144	27	1,834	95.6%	29	-81
宮城県	17	141	182	2,520	211	3,041	217	3,122	0.6	35	22	602	16	6	36	81	34	3,568	87.5%	44	-446
秋田県	16	142	167	2,008	175	2,136	177	2,154	0.7	10	42	146	43	2	45	18	46	2,338	92.1%	39	-184
山形県	9	122	100	1,630	109	1,783	113	1,837	0.6	13	40	207	39	4	41	54	42	1,942	94.6%	31	-105
福島県	8	69	149	2,185	178	2,571	185	2,661	0.5	36	21	476	23	7	32	90	32	2,863	92.9%	38	-202
茨城県	12	110	262	4,386	270	4,512	278	4,620	0.7	16	37	234	34	8	29	108	29	4,032	114.6%	1	588
栃木県	8	87	94	1,235	111	1,428	134	1,752	0.3	40	17	517	20	23	10	324	10	1,869	93.7%	36	-117
群馬県	36	372	206	2,465	225	2,636	240	2,789	0.6	34	23	324	28	15	21	153	24	2,834	98.4%	20	-45
埼玉県	26	254	312	5,014	340	5,561	361	5,903	0.4	49	10	889	9	21	11	342	8	5,384	109.6%	2	519
千葉県	26	262	317	4,612	355	5,216	388	5,648	0.4	71	6	1,036	6	33	3	432	4	5,676	99.5%	15	-28
東京都	14	137	291	4,272	368	5,588	430	6,725	0.2	139	1	2,453	1	62	1	1,137	1	7,883	85.3%	47	-1,158
神奈川県	44	427	518	8,119	577	9,175	619	9,900	0.5	101	2	1,781	2	42	2	725	2	10,439	94.8%	30	-539
新潟県	12	111	155	2,148	175	2,443	194	2,710	0.4	39	19	562	19	19	13	267	15	2,879	94.1%	35	-169
富山県	10	88	74	1,042	87	1,225	114	1,531	0.4	40	17	489	21	27	4	306	11	1,425	107.4%	3	106
石川県	23	252	146	2,323	153	2,476	166	2,677	0.9	20	33	354	27	13	24	201	21	2,664	100.5%	9	13
福井県	5	37	43	600	56	820	64	901	0.4	21	32	301	29	8	29	81	34	911	98.9%	16	-10
山梨県	5	58	52	651	57	732	62	813	0.4	10	42	162	42	5	37	81	34	811	100.2%	10	2
長野県	21	165	157	1,794	184	2,193	200	2,427	0.4	43	14	633	13	16	19	234	17	2,567	94.5%	33	-140
岐阜県	17	131	220	3,024	242	3,435	257	3,660	0.7	37	20	636	12	15	21	225	19	3,705	98.8%	17	-45
静岡県	8	83	267	4,222	300	4,798	320	5,032	0.6	53	9	810	10	20	12	234	17	4,908	102.5%	6	124
愛知県	30	248	355	5,345	402	6,132	429	6,565	0.4	74	5	1,220	4	27	4	433	3	6,697	98.0%	22	-132
三重県	16	145	141	1,870	158	2,065	163	2,137	0.5	22	29	267	33	5	37	72	39	2,261	94.5%	33	-124
滋賀県	5	53	88	1,066	94	1,120	105	1,273	0.4	17	36	207	39	11	26	153	24	1,393	91.4%	41	-120
京都府	15	129	100	1,181	125	1,505	143	1,802	0.3	43	14	621	14	18	14	297	12	2,110	85.4%	46	-308
大阪府	37	391	448	6,564	507	7,252	533	7,588	0.4	85	3	1,024	7	26	6	336	9	8,845	85.8%	45	-1,257
兵庫県	25	298	244	3,969	286	4,680	310	5,088	0.4	66	7	1,119	5	24	8	408	6	5,195	97.9%	24	-107
奈良県	10	114	90	1,290	98	1,410	105	1,518	0.4	15	38	228	35	7	32	108	29	1,524	99.6%	14	-6
和歌山県	9	76	79	1,107	94	1,344	108	1,542	0.5	29	26	435	24	14	23	198	22	1,530	100.8%	8	12
鳥取県	10	93	67	977	70	1,013	73	1,070	0.7	6	46	93	46	3	42	57	41	1,007	106.3%	4	63
島根県	14	132	106	1,305	114	1,427	121	1,526	0.7	15	38	221	36	7	32	99	31	1,594	95.7%	28	-68
岡山県	39	394	281	4,082	300	4,346	324	4,697	0.9	43	14	615	15	24	8	351	7	4,817	97.5%	25	-120
広島県	19	242	254	3,894	283	4,386	300	4,625	0.7	46	12	731	11	17	17	239	16	5,056	91.5%	40	-431
山口県	23	200	135	1,763	155	2,015	165	2,153	0.5	30	25	390	25	10	27	138	28	2,392	90.0%	42	-239
徳島県	11	123	129	2,162	133	2,216	136	2,261	1.1	7	45	99	45	3	42	45	43	2,290	98.7%	18	-29
香川県	10	124	89	1,477	96	1,576	99	1,621	0.6	10	42	144	44	3	42	45	43	1,714	94.6%	31	-93
愛媛県	20	216	248	4,024	262	4,221	272	4,392	1.1	24	27	368	26	10	27	171	23	4,482	98.0%	22	-90
高知県	7	61	123	1,901	137	2,099	142	2,180	1.0	19	34	279	31	5	37	81	34	2,267	96.2%	26	-87
福岡県	34	302	521	7,526	557	8,047	583	8,476	0.7	62	8	950	8	26	6	429	5	8,480	100.0%	13	-4
佐賀県	11	146	145	1,845	155	1,975	163	2,065	1.0	18	35	220	37	8	29	90	32	1,986	104.0%	5	79
長崎県	44	396	329	4,620	330	4,660	331	4,693	1.3	2	47	73	47	1	46	33	45	4,756	98.7%	18	-63
熊本県	17	149	164	2,031	191	2,374	209	2,599	0.5	45	13	568	18	18	14	225	19	2,598	100.0%	11	1
大分県	9	93	102	1,343	117	1,559	124	1,640	0.5	22	29	297	30	7	32	81	34	1,752	93.6%	37	-112
宮崎県	24	208	138	1,811	155	2,027	160	2,090	0.7	22	29	279	31	5	37	63	40	2,172	96.2%	26	-82
鹿児島県	39	382	316	4,557	330	4,774	348	5,044	1.1	32	24	487	22	18	14	270	14	5,132	98.3%	21	-88
沖縄県	7	68	56	521	63	581	80	734	0.2	24	27	213	38	17	17	153	24	819	89.6%	43	-85

(注) WAM-NETの数とは異なる

ハヤカワプランニングの独自調査に基づく

介護保険施行12年目の認知症高齢者グループホーム開設動向

107.4% (同106人分増)、4位・鳥取県106.3% (同63人分増)、5位・佐賀県104.0% (同79人分増)、6位・静岡県102.5% (同124人分増)、7位・北海道101.0% (同134人分増)、8位・和歌山県100.8% (同12人分増)、9位・石川県100.5% (同13人分増)、10位・山梨県100.2% (同2人分増) となり、これに熊本県、青森県を加えた12道県が100%以上を達成した。

逆は、最下位・東京都85.3% (同1,158

人分減)、46位・京都府85.4% (同308人分減)、45位・大阪府85.8% (同1,257人分減)、44位・宮城県87.5% (同446人分減)、43位・沖縄県89.6% (同85人分減)、42位・山口県90.0% (同239人分減)、41位・滋賀県91.4% (同120人分減)、40位・広島県91.5% (同431人分減) となり、13位・福岡県100.0% (同4人分減) までの35都府県が達成には至らなかった。(表2)(図2)

この1年間の開設状況をみると、整備

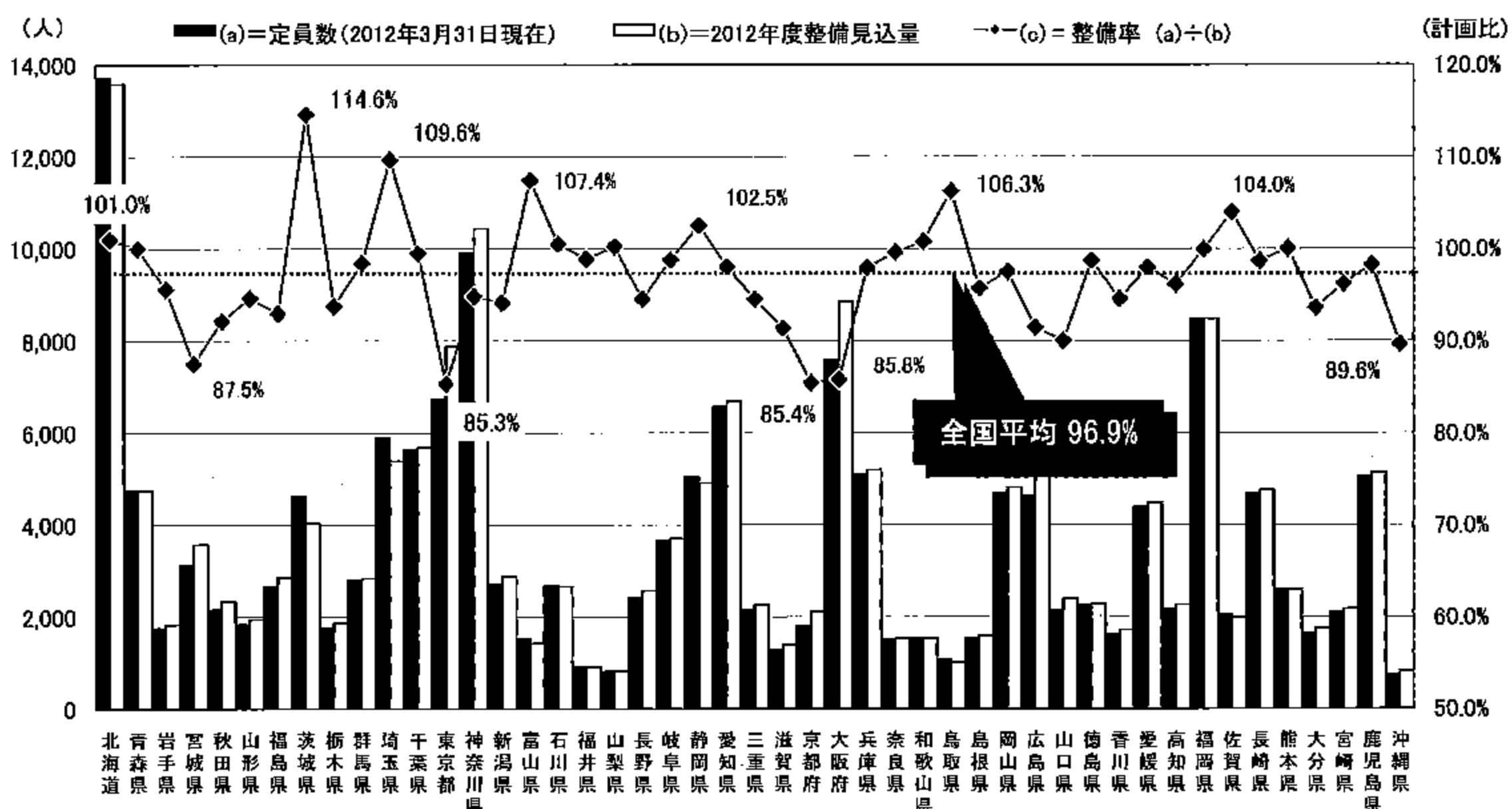
率が最も低い東京都が、定員数、開設数共に3年連続して1位となった。

東京都の場合、前々年の497人分(30カ所)、前年の819人分(47カ所)に、1,137人分(62カ所)を加えた2,453人分(139カ所)の整備が3カ年で進んだことから6,725人分の36.4%を占め、長野県の2,427人分を上回る体制を整えたものの、計画未達数は滋賀県の1,273人分に迫る1,158人分を残した。

2位の神奈川県は、前々年の474人分

表3 1年間にみる開設上位10位 (2010年度比)

順位	都道府県名	定員数	計画数	順位	都道府県名	開設数
1位	東京都	1,137人分	1,158人分減	1位	東京都	62カ所
2位	神奈川県	725人分	539人分減	2位	神奈川県	42カ所
3位	愛知県	433人分	132人分減	3位	千葉県	33カ所
4位	千葉県	432人分	28人分減	4位	愛知県	27カ所
5位	福岡県	429人分	4人分減	5位	富山県	27カ所
6位	兵庫県	408人分	107人分減	6位	大阪府	26カ所
7位	岡山県	351人分	120人分減	7位	福岡県	26カ所
8位	埼玉県	342人分	519人分増	8位	兵庫県	24カ所
9位	大阪府	336人分	1,257人分減	9位	岡山県	24カ所
10位	栃木県	324人分	117人分減	10位	栃木県	10カ所



ハヤカワプランニング 第16回認知症高齢者グループホーム開設動向調査から

図2 認知症高齢者GHの整備状況 (第4期計画対比)

(26カ所)、前年の582人分(33カ所)に、725人分(42カ所)を加えた1,781人分(101カ所)となり、岩手県の1,753人分を上回る(計画未達数は539人分)体制を確保した。

一方、大阪府は、前々年の247人分(25カ所)、前年の441人分(34カ所)に、336人分(26カ所)を加えた1,024人分(85カ所)となったが、計画未達数は1,257人分と全国の中で最も多くの積み

残しが生じた。

北海道は、前々年の438人分(26カ所)、前年の592人分(40カ所)に、289人分(16カ所)を加えた1,319人分(82カ所)となり、計画数を134人分上回った。(表3)

また、3年間(第四期介護保険事業計画期間中)の開設上位10位は、次の通り。(表4)

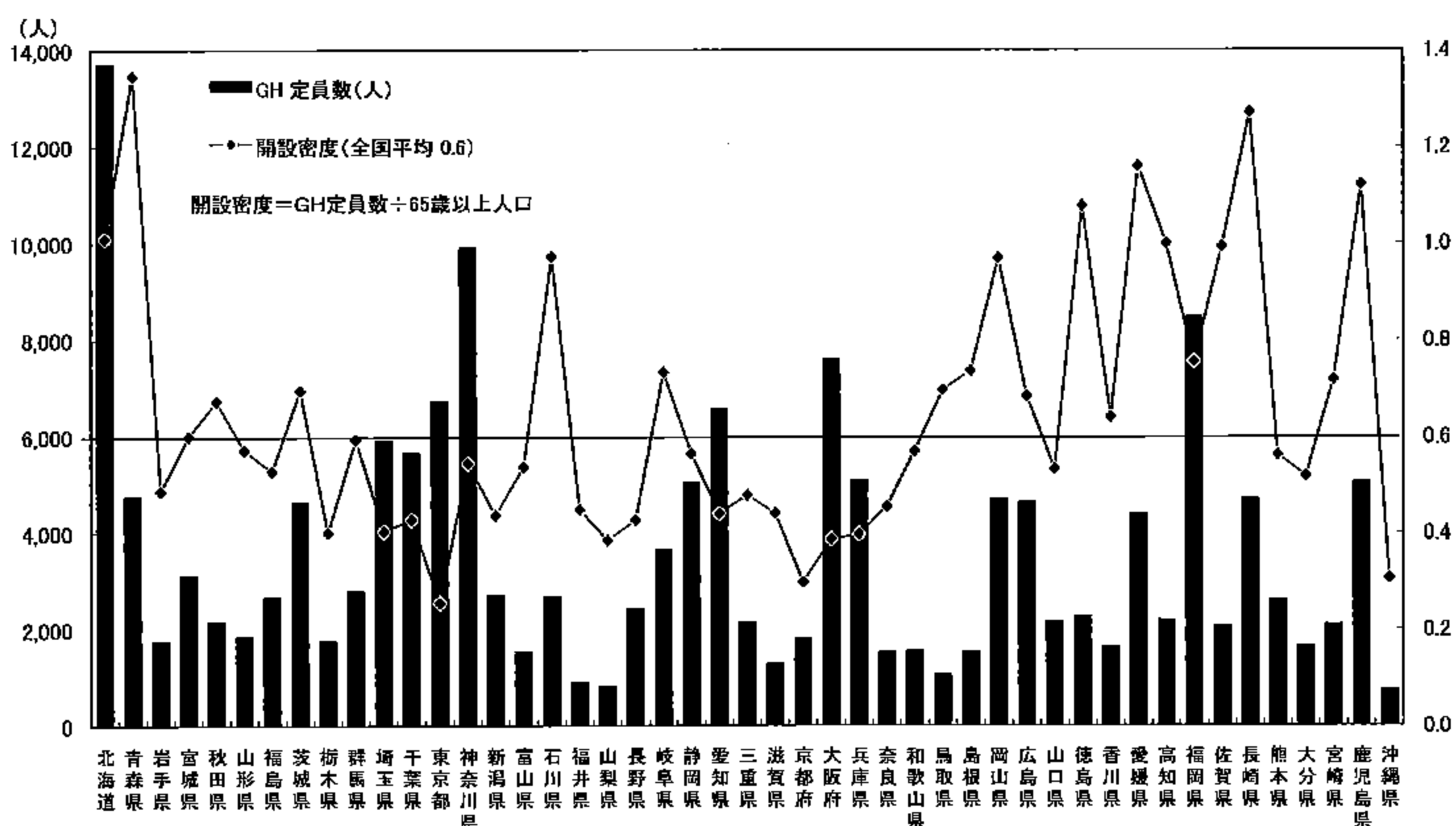
トップは横浜市の4,704人分(283カ所)

定員数が45人以上の市町村は838(前年比34増)に上る。

上位10は、横浜市4,704人分、札幌市3,887人分、名古屋市2,653人分、大阪市2,267人分、広島市1,815人分、松山市1,758人分、鹿児島市1,744人分、北九州市1,727人分、神戸市1,581人分、岡山市1,552人分と続く。広島市が6位

表4 3年間にみる開設上位10位 (2008年度比)

順位	都道府県名	定員数	順位	都道府県名	開設数
1位	東京都	2,453人分	1位	東京都	139カ所
2位	神奈川県	1,781人分	2位	神奈川県	101カ所
3位	北海道	1,485人分	3位	大阪府	85カ所
4位	愛知県	1,220人分	4位	北海道	83カ所
5位	兵庫県	1,119人分	5位	愛知県	74カ所
6位	千葉県	1,036人分	6位	千葉県	71カ所
7位	大阪府	1,024人分	7位	兵庫県	66カ所
8位	福岡県	950人分	8位	福岡県	62カ所
9位	埼玉県	889人分	9位	静岡県	53カ所
10位	静岡県	810人分	10位	埼玉県	49カ所



(注) WAM-NETの数とは異なる

ハヤカワプランニング 第16回認知症高齢者グループホーム開設動向調査から

図3 認知症高齢者GHの定員数と開設密度

介護保険施行12年目の認知症高齢者グループホーム開設動向

から5位、松山市が5位から6位と順位が変更。神戸市は12位から9位に上がったことで、岡山市が9位から10位、千葉市は10位から11位に順位を下げた。

65歳以上人口（総務省統計局 平成22年国勢調査）を分母、GHの定員数を分子とした市町村の開設密度の全国平均は0.5。最高は蓬田村（青森県）の5.1。続いて、福智町（福岡県）、鶴田町（青森県）3.0、南島原市（長崎県）2.9、大任町（福岡県）2.8、小竹町（福岡県）2.7、中泊町（青森県）、神川町（埼玉県）、藍住町（徳島県）2.6と続く。

県庁所在地都市は、松山市（愛媛県）1.6、鹿児島市1.4、青森市1.3、徳島市1.2、札幌市、松江市（島根県）、岡山市1.0、水戸市（茨城県）、長崎市、静岡市、高松市（香川県）、高知市、佐賀市0.9、千葉市、金沢市（石川県）、岐阜市、広島市0.8、甲府市（山梨県）、大津市（滋賀県）、和歌山市、山口市、宮崎市0.7、福島市、仙台市（宮城県）、山形市、横浜市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、津市（三重県）、福岡市0.6の順。（表5）（表6）（図3）

1位は「株式会社」。「有限会社」と合わせて53.7%を占める

「社会福祉法人」、「医療法人」、「有限会社」は堅調も、ポイントを減らす。

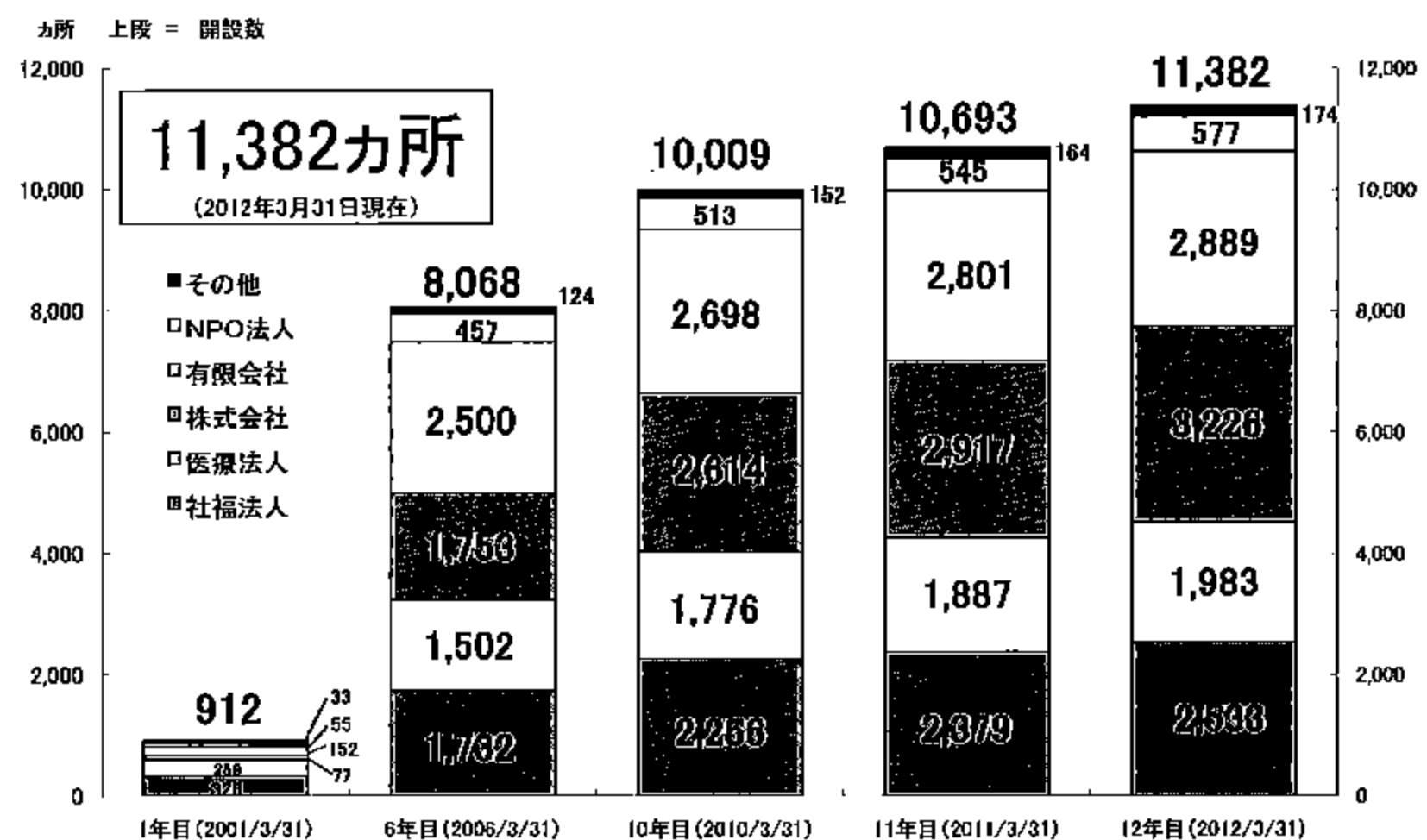
「株式会社」は、3,226カ所（前年比309カ所増）と増加の勢いが止まらない。

続いて、「有限会社」2,889カ所（同88カ所増）、「社会福祉法人」2,533カ所（同154カ所増）（内、社会福祉協議会58カ所）、「医療法人」1,983カ所（同96カ所増）、「NPO法人」577カ所（同32カ所増）。「その他」174カ所（同

10カ所増）。※平成17年6月に成立した新会社法（いわゆる商法改正）が平成18年5月より施行された。商法第二編（会社）・有限会社法・商法特別法が一本化され「会社法」として制定。これにより、有限会社法・商法特例法等が廃止され、現行の有限会社は株式会社の最小単位として統合された結果、平成18年4

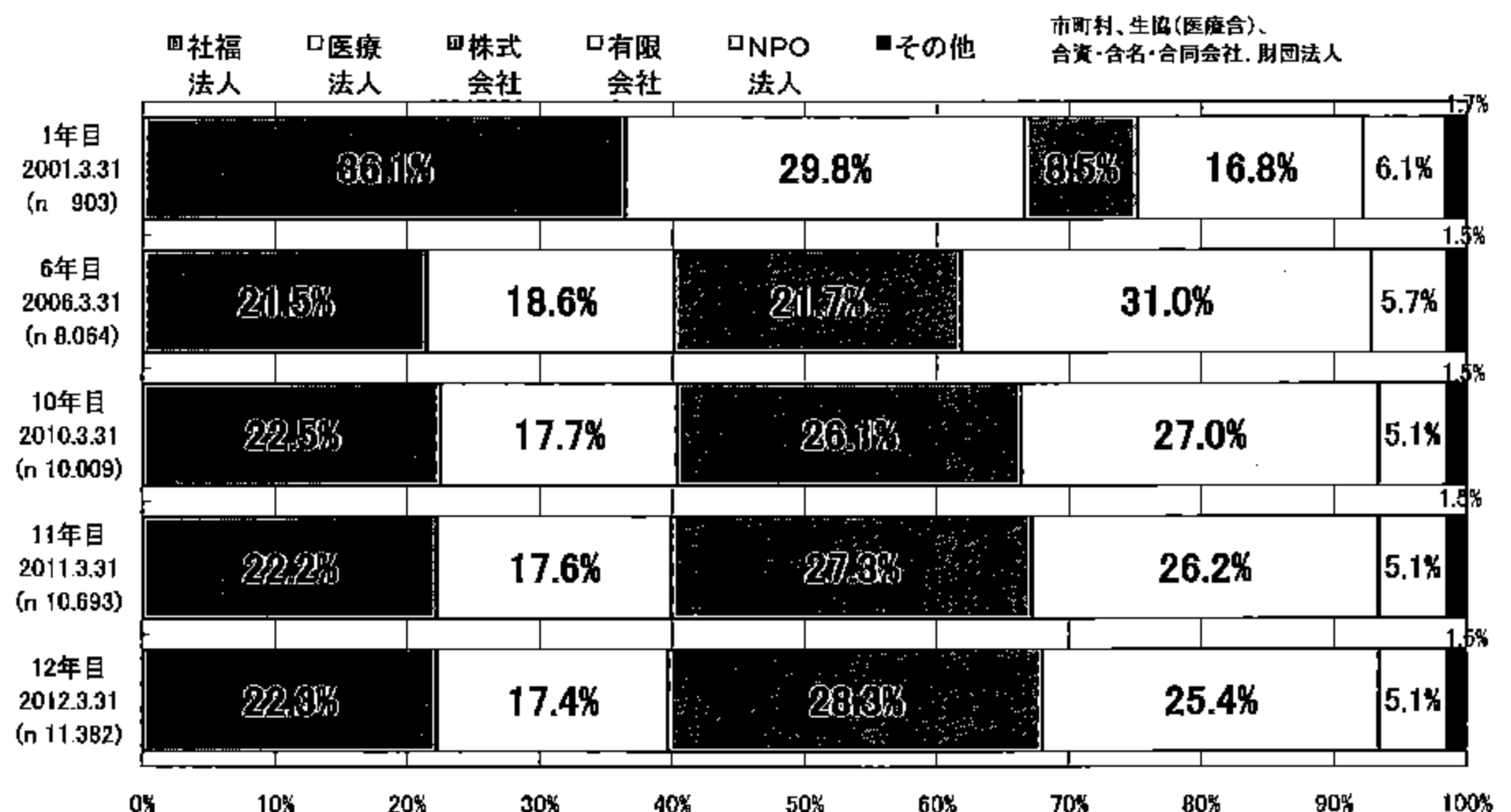
月施行日以降、「有限会社」の設立が出来なくなったことなどから「株式会社」の開設数が増えている。

構成比をみると、「株式会社」は28.3%と前年比1.0ポイント増となり、「有限会社」25.4%と同0.8ポイント減、「社会福祉法人」は22.3%と同0.1ポイント増、「医療法人」は17.4%と同0.2ポイ



（注）WAM-NETの数とは異なる ハヤカワプランニング 第16回認知症高齢者グループホーム開設動向調査から

図4 認知症高齢者GHの開設推移（法人種別）



（注）WAM-NETの数とは異なる ハヤカワプランニング 第16回認知症高齢者グループホーム開設動向調査から

図5 認知症高齢者GHの法人種別構成比の推移

介護保険施行12年目の認知症高齢者グループホーム開設動向

(注) WAM-NETの数とは異なる

Table with 4 columns (Prefecture/City, Count, Change Rate, etc.) listing the establishment of dementia elderly group homes across various prefectures and cities in Japan, including Aomori, Iwate, Akita, Yamagata, Fukushima, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Saitama, Chiba, Tokyo, Kanagawa, Chubu, Kanto, and other regions.

資料：ハヤカワプランニングの独自調査による

ント減となった。(表7)(図4)(図5)

大手GH開設法人・グループ

GH定員90人以上を経営する法人・グループは、昨年比9増の86法人・グループとなった。

1位、ニチイ学館4,219人分・239カ所(449人分増)。2位メディカル・ケア・サービス・グループ2,987人分・158カ所(405人分増)。3位そよ風グループ(旧メディカジャパン・グループ)1,847人分・103カ所(増減なし)。4位ウイズネット・グループ1,421人分・71カ所(89人分増)。5位湖山医療福祉・グループ777人分・49カ所(36人分増)。6位㈱ツクイ531人分・30カ所(増減なし)の順位は変わらず。7位は9位からケア21が476人分・29カ所(72人分増)。8位は7位のセントケア・グループ467人分・26カ所(18人分増)。9位徳洲会グループ455人分・32カ所は、グループ集計により初の登場。10位日本ケアクオリティ441人分・24カ所(増減なし)。(表8)

「10～18人(2ユニット)」の伸び続く「5～8人」は減少傾向「19人以上」は頭打ち

定員別の内訳は、「10～18人(2ユニット)」6,058カ所(前年比428カ所増)、「9人(1ユニット)」4,260カ所(同261カ所増)、「5～8人」432カ所(同6カ所減)、「19人以上」632カ所(同6カ所増)。

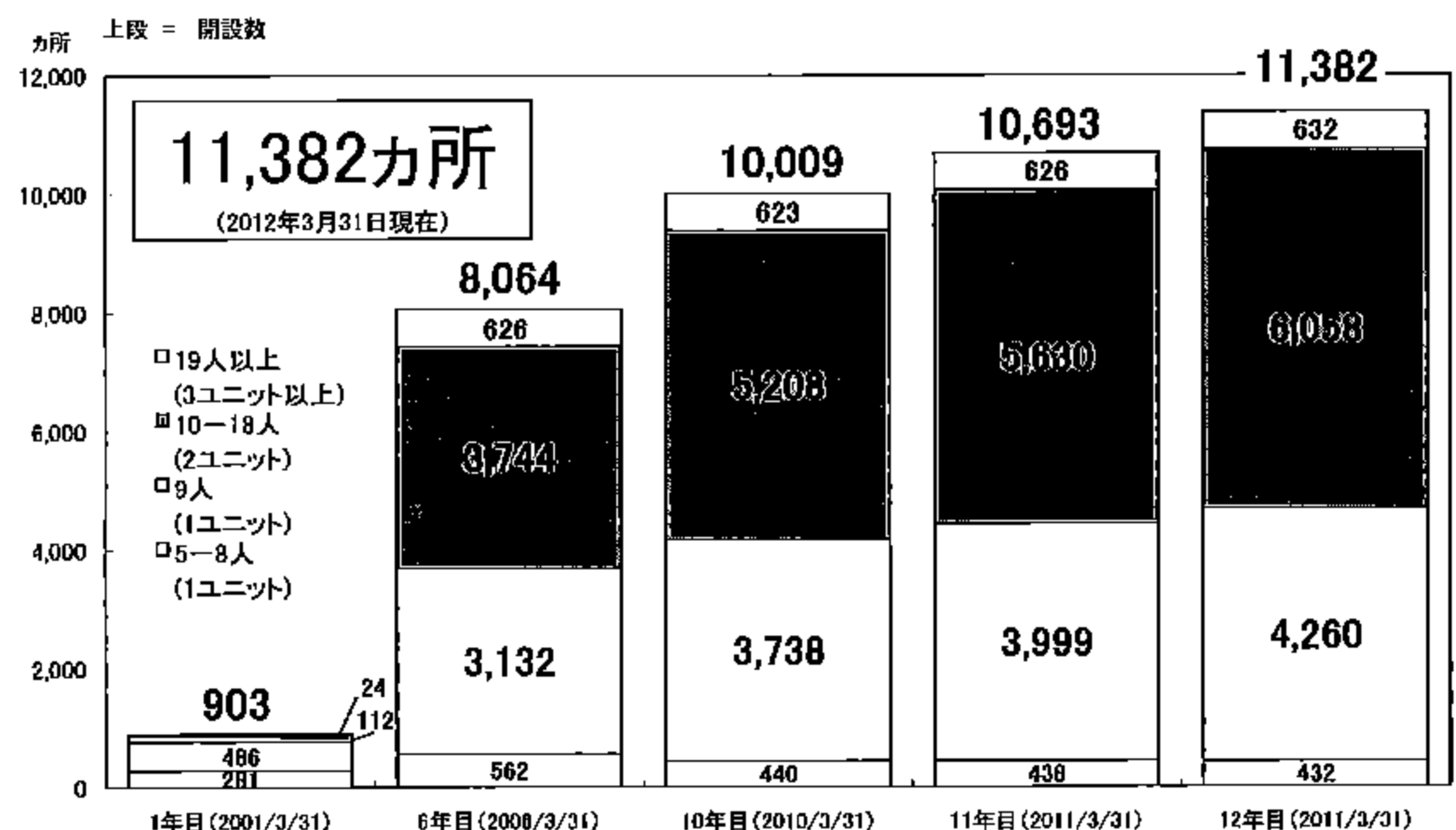
構成比では、「10～18人(2ユニット)」53.2%と前年比0.5ポイント増、「9人(1ユニット)」は37.4%と同増減なし、

表6 都道府県別開設密度 (65歳以上人口百人比)

1.3	青森県、長崎県
1.2	愛媛県
1.1	徳島県、鹿児島県
1.0	北海道、石川県、岡山県、高知県、佐賀県
0.8	福岡県
0.7	秋田県、茨城県、岐阜県、鳥取県、島根県、広島県、宮崎県
0.6	宮城県、山形県、群馬県、静岡県、香川県、和歌山県、熊本県
0.5	岩手県、福島県、神奈川県、富山県、三重県、奈良県、山口県、大分県
0.4	栃木県、埼玉県、千葉県、新潟県、福井県、長野県、山梨県、愛知県、滋賀県、大阪府、兵庫県
0.3	東京都、京都府、沖縄県

表7 法人種別にみる上位5位

	社会福祉法人		医療法人		株式会社		有限会社		NPO法人	
1位	大阪府	127	北海道	121	北海道	285	北海道	290	神奈川県	43
2位	青森県	121	鹿児島県	115	神奈川県	281	福岡県	208	北海道	41
3位	福岡県	117	福岡県	108	埼玉県	206	長崎県	137	東京都	31
4位	北海道	112	神奈川県	78	東京都	201	愛知県	133	群馬県	29
5位	神奈川県	106	大阪府	7	大阪府	200	鹿児島県	116	長野県	24
			長崎県	1					大阪府	



(注) WAM-NETの数とは異なる ハヤカワプランニング 第16回認知症高齢者グループホーム開設動向調査から

図6 認知症高齢者GHの開設数推移 (定員区分別)

介護保険施行12年目の認知症高齢者グループホーム開設動向

表8 GH開設法人・グループの定員数ランキング (90人以上)

2012年3月31日現在

順位	法人名	定員数 (人)	開設数 (カ所)	開設地
1	㈱ニチイ学館	4,219	239	大阪32、神奈川27、北海道21、東京、愛知20他
2	メディカル・ケア・サービス・グループ	2,987	158	(※1)
3	そよ風グループ	1,847	103	(※2)
4	ウィズネット・グループ	1,421	71	(※3)
5	湖山医療・福祉グループ	777	49	(※4)
6	㈱ソクイ	531	30	神奈川10、北海道、新潟各3他
7	㈱ケア21	476	29	大阪12、東京5、兵庫4、神奈川、京都3他
8	セントケア・グループ	467	26	(※5)
9	徳洲会グループ	455	32	(※6)
10	㈱日本ケアオリティ	441	24	静岡県
11	洛和会グループ	383	26	(※7)
12	㈱アイシマ	324	18	神奈川県
13	㈱エコ	306	17	福島
14	メッセージグループ	297	15	(※8)
	(医) 正信会グループ	297	12	(※9)
	(医) 長啓会グループ	297	18	(※10)
17	㈱トゥルーケア	288	12	埼玉
18	スターツケアサービス㈱	279	15	東京9、千葉5、神奈川1
19	㈱日総	270	15	北海道
	㈱いっしん	270	14	茨城11、神奈川2、千葉1
21	三菱電機ライフサービス㈱	267	16	愛知3、群馬、神奈川、長崎各2他
22	㈱アルムシステム	243	16	北海道
23	(医) 仁泉会	234	16	青森8、岩手4、宮城4
	㈱日本アメニティライフ協会	234	13	神奈川
	(社福) 香雨会	234	14	高知県13、愛媛県1
26	㈱カームネスライフ	225	15	大阪
	ミモザ㈱	225	13	神奈川11、東京2
28	㈱日本ケアリンク	223	12	東京9、埼玉、千葉、神奈川各1
29	㈱政経	216	9	静岡7、愛知2
30	㈱ほおずき	207	12	兵庫
31	バンドーウエルフェアグループ	198	10	(※11)
	㈱ジェイパック	198	12	福島6、山形4、宮城2
33	(社福) 伸こう福祉会	189	10	神奈川
34	㈱ウエル	171	9	宮城
	和同会グループ	171	10	(※12)
36	愛全会グループ	168	11	(※13)
37	ミサワホームグループ	162	11	(※14)
38	㈱しょうてつケアサービス	153	8	北海道
	ケアサブライシステムズ㈱	153	17	群馬16、埼玉1
	木下グループ	153	9	(※15)
	(社福) ふるさと自然村	153	9	高知
42	(医) 三草会	144	9	北海道
	サン・サングループ	144	12	(※16)
	(医) 春風会	144	8	鹿児島県
	(医) 誠心会	144	8	鹿児島
46	㈱新風会	143	8	愛媛
47	㈱大起エンゼルヘルプ	142	9	東京8、茨城1
48	㈱ココチケア	135	7	東京
	(医) ひがしの会	135	8	広島
50	平成福祉会グループ	126	9	(※17)
	(社福) こうほうえん	126	8	鳥取
52	㈱エポカケアサービス	124	7	広島5、山口2
53	㈱あすなろホーム	117	6	埼玉
	(株)ネクストサプライ	117	6	愛知
	㈱メディカルコーポレーション	117	9	愛知3、岐阜、静岡各2、山梨、滋賀各1
56	メディカル・ケア・プランニング㈱	108	6	千葉3、埼玉2、東京都1
	きのこグループ	108	10	(※18)
	ルミナス㈱	108	6	神奈川4、東京2
	(医) 平平會	108	6	神奈川
	グループホームキノシタ街	108	6	三重
	㈱ファイブシーズヘルスケア	108	6	兵庫
	ウエルコンサル㈱	108	6	奈良
	㈱ひょうま	108	8	広島5、島根3
	㈱アイ・エム・シー	108	5	高知
65	日本ロングライフ㈱	107	4	大阪3、兵庫1
66	㈱ナチュラル・ライフ	105	7	静岡4、岐阜2、東京1
67	(医) 清山会	99	6	宮城
	㈱フレンド	99	8	栃木
	㈱カネット・ふれあい	99	5	埼玉
	(医) 静隆会	99	4	静岡
	サンキ・ウエルピィ㈱	99	7	広島、山口、島根各2、岡山1
	(株)沙羅	99	6	高知4、愛媛2
73	(社福) 慈恵会	98	7	岐阜
	㈱西日本介護サービス	98	5	福岡4、兵庫1
75	(社福) さくら福祉会	90	5	山形
	(医) 東北医療福祉会	90	4	山形
	(医) 富士たちばなクリニック	90	8	群馬
	アークエム㈱	90	5	千葉
	(社福) すこやか福祉会	90	7	東京
	(社福) 愛宕福祉会	90	7	新潟
	㈱プラス	90	5	岐阜3、愛知2
	(一般社団) 日本地域福祉協会	90	5	愛知、大阪、兵庫、広島、愛媛各1
	テルウェル西日本㈱	90	5	愛媛2、大阪、岡山、広島各1
	㈱アクティブライフ	90	4	兵庫
	(社福) 平成記念会	90	5	徳島4、山口1
	(医) 青峰会	90	6	愛媛
	計	25,721	1,473	

ハヤカワプランニングの独自調査に基づく

- (※1) メディカル・ケア・サービス北海道㈱180人・9カ所(北海道)、メディカル・ケア・サービス東北㈱117人・6カ所(宮城、福島各3) メディカル・ケア・サービス新潟㈱144人・7カ所(新潟)、メディカル・ケア・サービス㈱1,556人・83カ所(埼玉27、東京、千葉12、神奈川8、静岡7他) メディカル・ケア・サービス南埼玉㈱54人・2カ所(埼玉)、メディカル・ケア・サービス東海㈱621人・35カ所(岐阜23、愛知9、福井2、静岡1) メディカル・ケア・サービス関西㈱189人・10カ所(兵庫4、大阪2、京都、奈良、岡山、山口各1) ㈱エム・シー・エス四国72人・3カ所(高知2、香川1) 他54人・3カ所(北海道、福岡、熊本各1)を含む
- (※2) ㈱ユニマットそよ風1,448人・81カ所(埼玉14、千葉8、茨城7、大阪6他) ㈱ジョインライフそよ風36人・2カ所(愛知、岐阜各1)、㈱日本メディケアサポート363人・20カ所(埼玉9、東京5、千葉3他)を含む
- (※3) ㈱ウィズネット1,295人・66カ所(埼玉32、神奈川29、東京5)、㈱ドクターズネット東京126人・5カ所(東京都4、埼玉1)
- (※4) (医) 緑葉会117人・6カ所(山形)、(医) 平成会63人・5カ所(福島)、(社福) 湖聖会9人・1カ所(福島)、(社福) カメリア会18人・1カ所(東京) (医) 湖聖会18人・1カ所(東京)、(社福) 苗場福祉会132人・8カ所(新潟7、千葉1)、(医) 百葉の会153人・10カ所(静岡9、山梨1) (社福) 湖成会24人・2カ所(静岡)、(医) 日翔会54人・3カ所(鳥取)、(医) ひがしの会135人・8カ所(広島)、(医) 水澄み会54人・4カ所(島根)
- (※5) セントケア東北㈱36人・2カ所(宮城)、セントケア千葉㈱134人・7カ所(千葉)、セントケア東京㈱27人・2カ所(東京)、セントケア神奈川㈱180人・10カ所(神奈川)、セントケア中部㈱18人・1カ所(静岡)、セントケア静岡㈱9人・1カ所(静岡) セントケア西日本㈱45人・2カ所(大阪、兵庫各1)、セントケア和歌山㈱18人・1カ所(和歌山)
- (※6) ㈱ケアネット徳洲会135人・8カ所(千葉3、神奈川2、宮城、山形、新潟1)、(医) 徳洲会45人・3カ所(北海道、山形、大阪) (医) 沖縄徳洲会45人・4カ所(沖縄2、鹿児島、千葉各1)、(株)ソフィア・インターナショナル54人・4カ所(鹿児島) インターナショナル・ホスピタル・サービス㈱45人・4カ所(鹿児島3、北海道1)、他131人・9カ所
- (※7) (医) 洛和会171人・10カ所(京都9、滋賀1)、(社福) 洛和福祉会126人・10カ所(京都)、他86人・6カ所(京都、滋賀各3)
- (※8) ㈱メッセージ153人・7カ所(岡山、大阪、兵庫各2、広島1)、㈱ジャパンケアサービス144人・8カ所(東京4、神奈川2、宮城、千葉各1)
- (※9) (医) 正信会288人・11カ所(茨城)、(社福) 青丘9人・1カ所(茨城)
- (※10) (医) 長啓会279人・17カ所(静岡、東京各6、京都、神奈川各2他)、(社福) 長啓会18人・1カ所(静岡)
- (※11) バンドーウエルフェアグループ㈱162人・8カ所(青森)、バンドーケアポート㈱36人・2カ所(秋田)
- (※12) (医) 和同会108人・6カ所(山口、広島各3)、(社福) 博愛会63人・4カ所(山口)
- (※13) (社福) 愛全会63人・4カ所(北海道)、(医) 愛全会72人・5カ所(北海道)、ホームケアサービス㈱33人・2カ所(北海道)
- (※14) ㈱マザアス117人・7カ所(東京4、千葉3)、(社福) マザアス45人・4カ所(東京)
- (※15) ㈱キノシタライフ117人・7カ所(東京4、神奈川3)、㈱木下の介護36人・2カ所(東京)
- (※16) (社福) サン・ビジョン99人・8カ所(長野6、愛知2)、(社福) サンライフ45人・4カ所(愛知2、岐阜2)
- (※17) (社福) 平成福祉会117人・8カ所(長野)、(医) 敬仁会9人・1カ所(長野)
- (※18) 社会福祉法人新生寿会81人・7カ所(東京4、岡山3)、医療法人社団きのこ会27人・3カ所(岡山)

「5～8人」は3.8%と同0.3ポイント減、「19人以上」は5.6%と同0.3ポイント減。(図6)(図7)

また、定員別にみる上位5位は、次の通り。(表9)

医療連携

1位高知県82.4%、2位石川県、徳島県80.1%、4位広島県、愛媛県78.3%、6位佐賀県76.7%、7位熊本県75.1%、8位岡山県74.1%、9位北海道74.0%、10位京都府73.4%と続く。全国平均は、65.4%。最低は栃木県39.6%。(図8)

追記

21世紀の超高齢社会に向けて「介護の社会化」と掲げて始まった介護保険制度は、1期3年の計画を4期続けて早や12年目を終え、干支で言えば一巡したことになる。

「平成24年度介護報酬改定においては、介護職員の処遇改善の確保、物価の下落傾向、介護事業者の経営状況、地域包括ケアの推進等を踏まえ、改定率を+1.2%(在宅+1.0%、施設+0.2%)になる」と厚労大臣が記者発表したのは、昨年12月21日のこと。別枠で予算を確保していた介護職員の処遇改善分を介護保険財政から賄うため、実質的には0.8%程度のマイナスとなるとの目論みが広がる中、本年1月25日に開かれた第88回社会保障審議会介護給付費分科会に示された平成24年度介護報酬改定案では、「介護サービス提供の効率化・重点化と機能強化を図る観点から、各サービス間の効果的な配分を行い、施設から在宅介

護への移行を図る」として、認知症高齢者グループホームをはじめ多くの介護サービス報酬の基本単位が引き下げられた。公益社団法人日本認知症グループホーム協会の機関紙『ゆったり101号』には、「介護報酬改定を振り返る」と題して、①認知症グループホームの本来のあるべき姿が問われる結果に ②2ユニットで年100万円前後の減収、共用型デイの活用がポイント ③多様なニーズや価値観にこたえる実践的事例を示すことが今後の課題 とされると共に、サービス付き高齢者向け住宅が普及すればグループホームが必要なくなるかもしれな

いという意見を取り上げ、地域包括ケアの正しい推進(認知症グループホームの地域拠点化)、認知症ケアへの問いかけ(あなたも対象になる)などの発信力が問われているなどの危機感や、多様なニーズや価値観に応える実践事例を示すことが重要であることを記していたのを踏まえ、追記としたい。

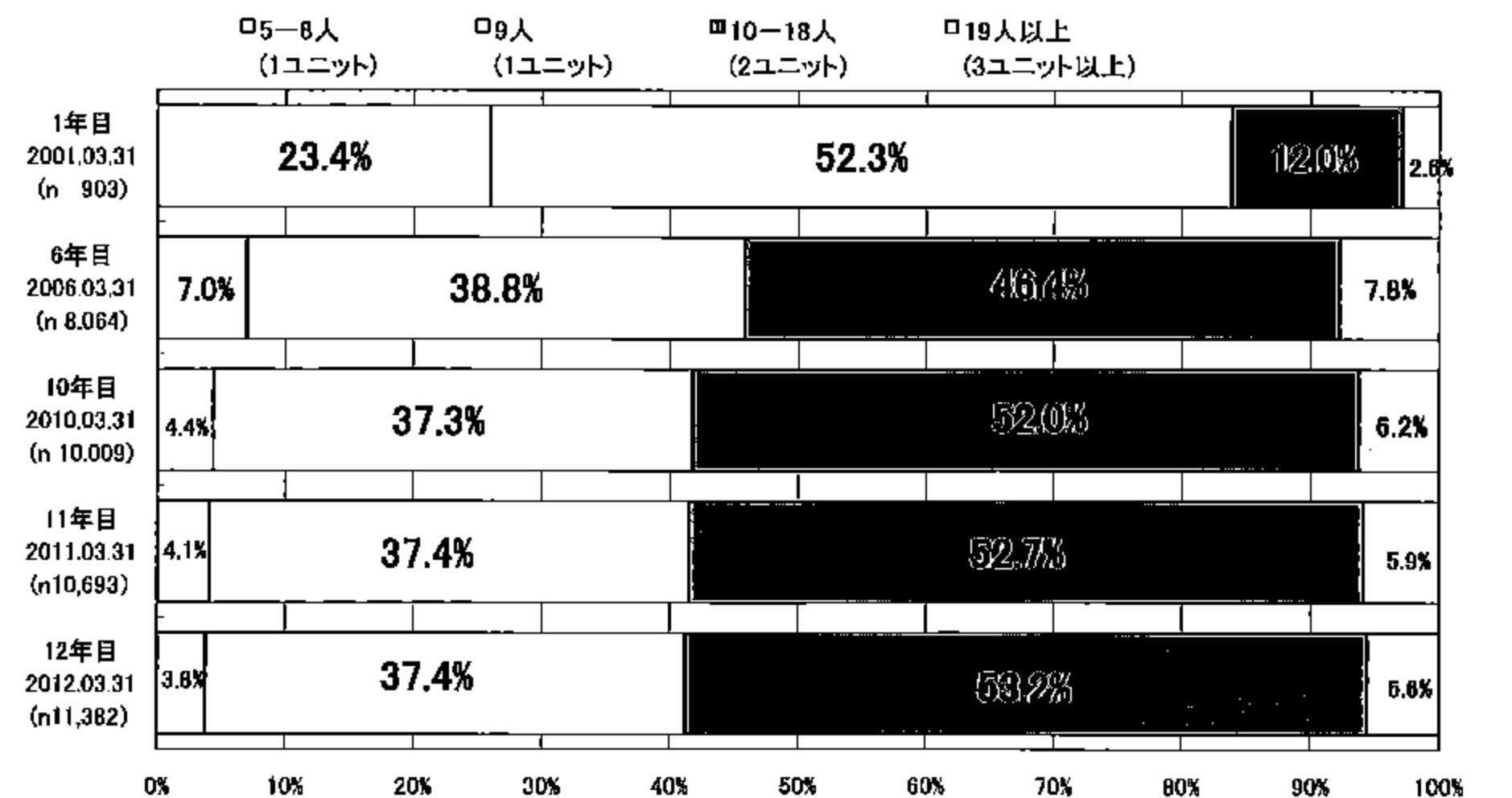
■勘弁して、〇〇〇さん■

ブログを始めて3年半が経過しました。

昨年の東日本大震災が発生した1ヵ月前の2月のこと。

表9 定員別にみる上位5位

	5-8人 (1ユニット)		9人 (1ユニット)		10-18人 (2ユニット)		19人以上 (3ユニット以上)	
1位	大阪府	51	北海道	229	北海道	565	北海道	53
2位	神奈川県	34	福岡県	225	神奈川県	446	埼玉県	46
3位	長野県	23	群馬県	182	福岡県	316	兵庫県	39
4位	北海道	21	大阪府	177	東京都	278	茨城県	38
5位	東京都	20	長崎県	142	大阪府	278	静岡県	31



(注) WAM-NETの数とは異なる ハヤカワプランニング 第16回認知症高齢者グループホーム開設動向調査から

図7 認知症高齢者GHの定員区分別構成比の推移

介護保険施行12年目の認知症高齢者グループホーム開設動向

あるブログのタイトルを見て、目が釘付けになってしまった。

「勘弁して、〇〇〇さん」と、グループホームを実名入りで訴えていたのである。

〇〇〇さん

これがホームの昼食？

イタリアンスパ

ロールパン

わかめスープ

80歳以上しかいないホームで

このメニューは止めて！

白和え、煮物で、お願いします。

前日はコロッケでしたよね。

焼き魚などで、お願いします。

・・・と、写真付で。

実母を入居させた家族が、公開に踏み切ったのである。

それまでの食事の献立内容が、ガラリと変わったとのこと。管理者の異動に

よって、新たな管理者に交代したことが発端であるという。

昨日まで提供されていた食事メニューが、管理者の交代で一変。その内容が、学校給食を思わせるメニューであったことに家族が驚いてしまったようだ。

家庭における平素の食事が転じて、当たり前のこと、ありふれたことを家常茶飯（または日常茶飯）というが、平生のならわしや日常のありきたりのことを意味する。

いずれ、学校給食と同じ内容に馴染む入居者も増えてくるであろう。だが、いずれ先のこと。

まだまだ、学校給食のメニューでは、母親の口には合わない。それどころか、手も出なければ、口にもしない。

前任の管理者との関係は良好だったが、新任の管理者とはコミュニケーション

ンさえとりにくいという。

また、母親を預かってもらっているという引け目から、いさかいを起こしたくないのだとも……。ところが、この状況が何度となく続いたようだ。

そこで、そのご家族は、「勘弁して、〇〇〇さん」とブログに訴えたのである。

さぞや腹に据えかねたのであろう。

“勘弁して”には、他人の過失や要求などを許してやることに加え、物事の是非善悪をよく考えること、考えわきまえること、熟考するという意味がある。

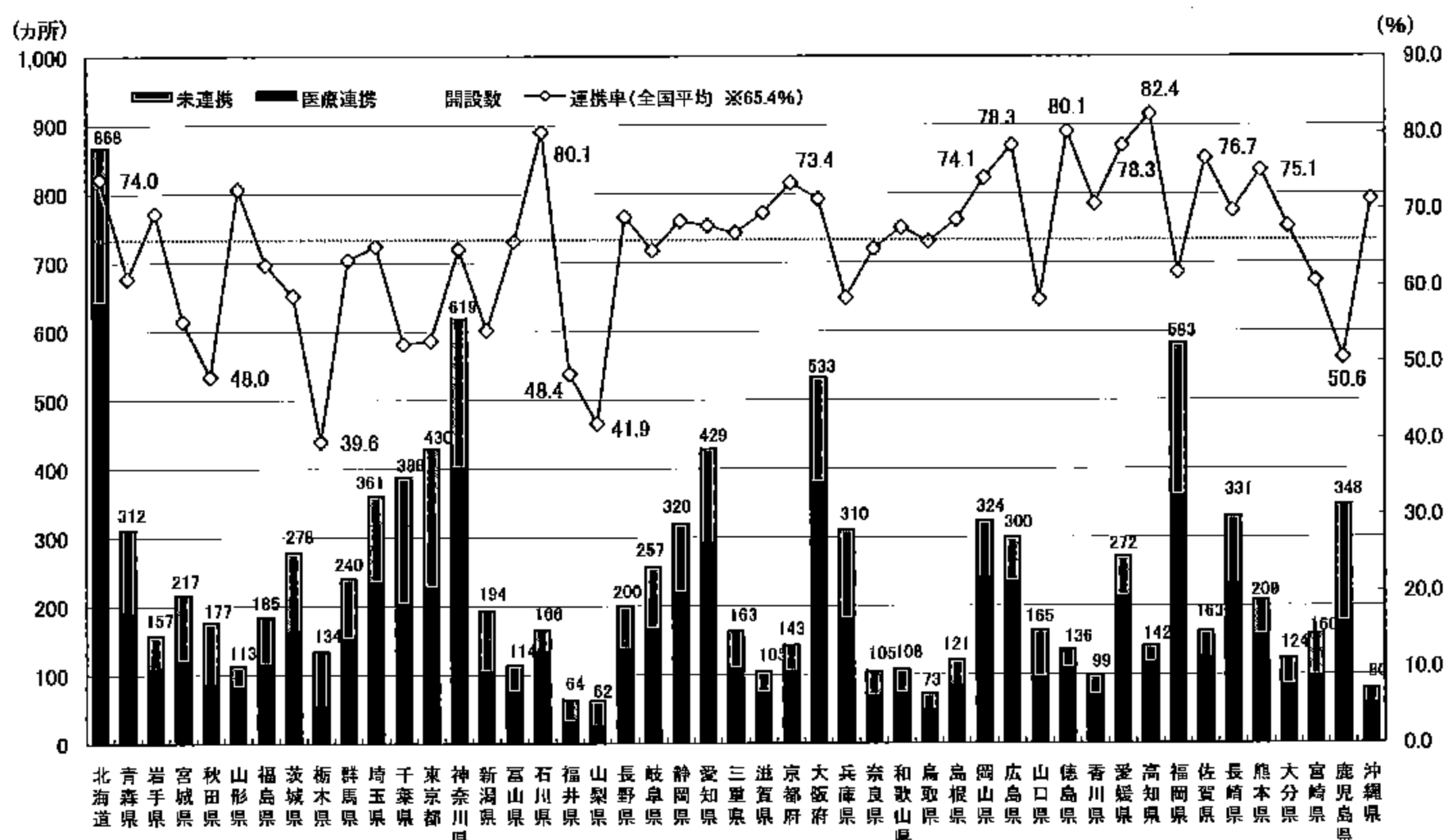
「今度だけは勘弁して下さい」

「今度だけは勘弁してやる」

と、済めばよいのだが……。

改めて今、思う。介護に家事力は不可避であると。

専門性を積み上げて行くことも大事なことだが、利用者にとっての当たり前の暮らし方を支えてゆく介護職一人ひと



(注) WAM-NETの数とは異なる

ハヤカワプランニング 第16回認知症高齢者グループホーム開設動向調査から

図8 認知症高齢者GHの医療連携度

りの、“家庭的な雰囲気”に対する意識の隔たりを垣間見させられたようなできごとがあったのだが、その1ヵ月後に大震災が襲った。

被災地では、食糧事情にも逼迫していたことから、「口に物が入るだけでもありがたいと思え」「そんな贅沢をさせていただいて、文句を言うな」と、ブログへの風向きも変わった。

また、大震災を契機として安否確認などを主目的としたスカイプ（インターネット電話）の導入を、家族がグループホームなどの介護施設に求めるという動きがある。

家族からの要請を受けて導入した例である。

家族のパソコンに内蔵されたカメラ（図9）と親が入居する居室に持ち込まれたカメラ付きパソコン（図10）との間で、相互の画面に音声付の映像が映し出される。

実際のところ、親がいる居室側のパソコンを起動するなどをホーム職員が行わなければならないという厄介な事情が生じることや、家族の音声が入居から聞こえ、その姿がパソコンの画面上に写るものの、カメラから映し出される親の姿はいつもお腹であるなど（カメラの位置が理解できていないことによるもの）から、家族が見たい親の表情を見る事が難しいという。

また、家族にとっては一応の満足は得られるものの、親にとっては家族の声しか聞こえてこないことによる混乱も否めず、導入に否定的なホームも少なくない。

大震災前、海外留学生と本国の家族との間で使用する場面に立ち会ったこともあったが、それが大震災以降、密かに広



図9 家族のパソコンに内蔵されたカメラから映し出された場面

がりを見せているのである。しかも、介護現場で。

5月22日、東京スカイツリーが開業。IT社会、デジタル社会と耳馴染んだ言葉が額面どおりに始まる。

ブログは、介護事業所が開設するばかりではない。介護家族のブログも増えてきた。

「勘弁して、〇〇〇さん」は、他人事ではない。

加えて、安否確認のためにスカイプ（インターネット電話）の導入の求めに対して判断しなければならないことでさえも、他人事ではなくなってきた。

■夢あるものは 希望がある■

多くのサービスは、なぜか介護報酬の基本単位をマイナスに引き下げられてしまった。

目下のところ、その対応に振り回されてしまったという介護事業所も少なくない。

夢あるものは 希望がある
希望あるものは 目標がある
目標あるものは 計画がある
計画あるものは 行動がある
行動あるものは 実績がある

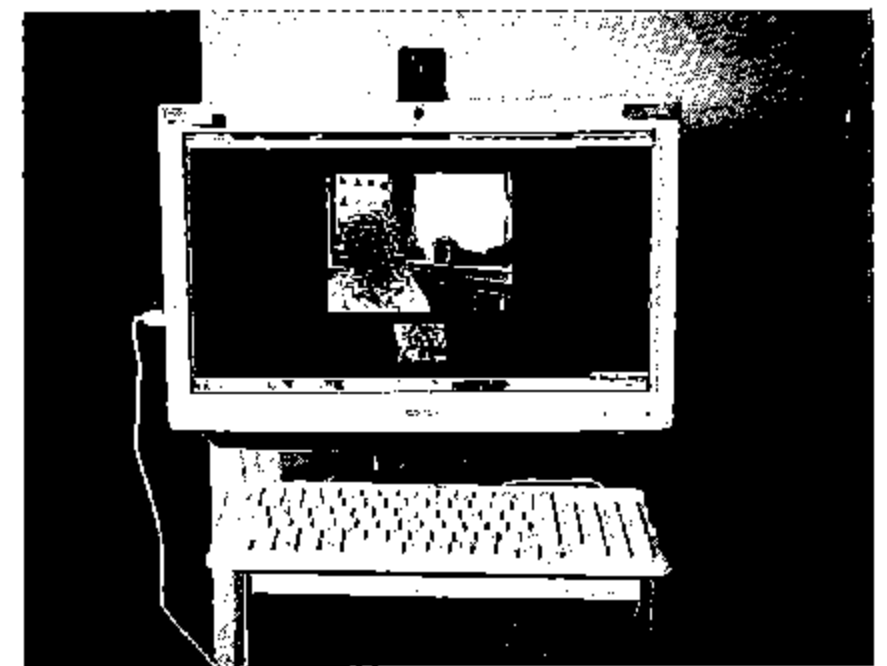


図10 親が入居する居室に持ち込まれたカメラ付きパソコンから映し出された場面

実績あるものは 反省がある
反省あるものは 進歩がある
進歩あるものは 夢がある

昨年末、とある介護事業所で目に留まった言葉である。

今回の改定を改（怪）悪と論じるばかりでは、「夢」や「希望」を見失って前には進められない。

とはいえ、時代の流れにも敏感でなくてはならない。

大震災を踏まえ、「食事のあり方」「安否確認の方法」などについて、再考のきっかけになれば嬉しい。

【留意事項】

本篇は、WAM-NET（独立行政法人福祉医療機構が運営する情報サイト）の「都道府県別介護保険指定サービス事業者登録状況」に基づく認知症高齢者グループホームに関する基本情報を基にして、介護保険施行1年目を迎えた2001年3月31日時点の第1回調査以降、定期的実施してきた16回目の要約版である。

WAM-NETでは、11,622ヵ所（2012年3月31日時点）であり、本調査との間に240ヵ所の差異がある。

介護保険施行12年目の認知症高齢者グループホーム開設動向

2011年度の306カ所（10,999カ所に対して10,693カ所）、2010年度の283カ所（10,292カ所に対して10,009カ所）、2009年度の221カ所（9,871カ所に対して9,650カ所）、2008年度の200カ所（9,486カ所に対して9,286カ所）、2007年度の69カ所（8,841カ所に対して8,772カ所）と、広がる傾向にあった差に改善がみられたものの、依然として実態を把握するには至っていない。それは、指定取り消しされた事業所とともに新しい事業所が掲載されている場合、社名変更や法人の交代などから旧社名と新社名で同じ事業所が共に掲載されているといった場合等がある。このようなケースは、更新の際に古いものを削除すればよいものだが、過誤調整ができていないため生じている。

岐阜県（8カ所）、石川県（4カ所）、沖縄県（3カ所）、茨城県、東京都（各2カ所）、群馬県、新潟県、滋賀県、徳島県、熊本県（各1カ所）を加え、埼玉県（129カ所）、神奈川県（32カ所）、宮城県（12カ所）、千葉県（11カ所）、大阪府、兵庫県（各8カ所）、北海道、愛知県、岡山県、福岡県（各7カ所）、青森県（6カ所）、広島県（5カ所）、長野県（4カ所）、福島県、静岡県、宮崎県（各3カ所）、岩手県、栃木県、愛媛県（各2カ所）、三重県、奈良県、和歌山県、山口県、佐賀県、大分県（各1カ所）の重複、休止、廃止データ等を削除し、第16回調査に基づく総数を11,382カ所とした。

■問合せ先 ハヤカワプランニング

■東京都文京区本郷5-3-3本郷ビル4階

■E-mail : info@hayakawa-

planning.com

■Blog : <http://ameblo.jp/hayakawa-planning/>

■URL : <http://www.hayakawa-planning.com>